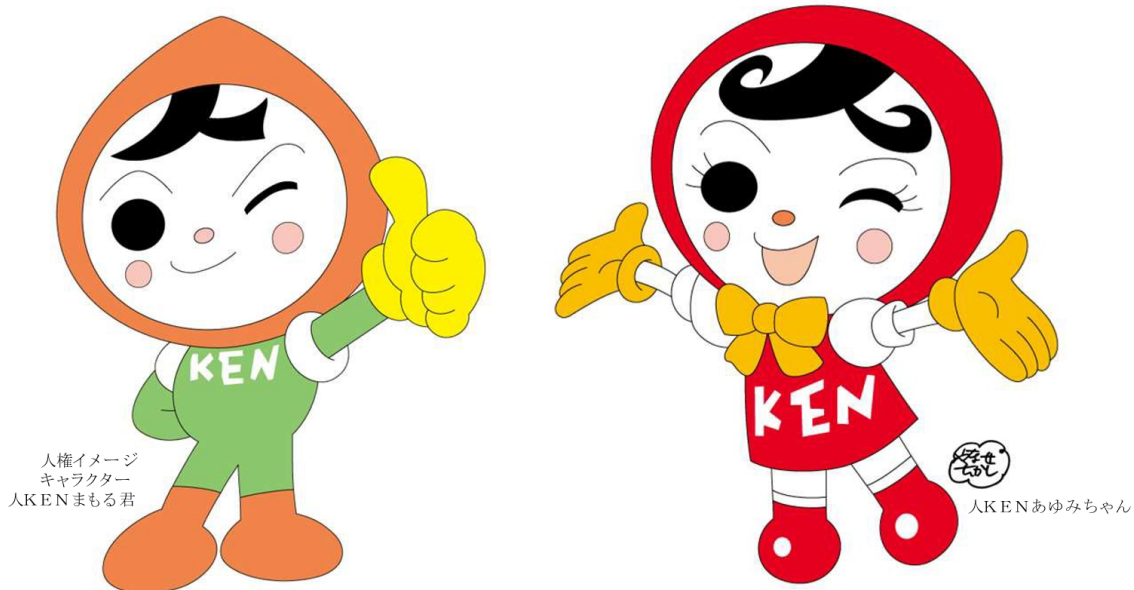


令和4年度法務省委託

# ハンセン病問題に関する 「親と子のシンポジウム」



## ■日時

令和4年7月30日（土） 午後1時30分～午後4時00分（予定）

※オンライン配信

## ■主催

法務省、厚生労働省、文部科学省、全国人権擁護委員連合会、岡山地方法務局、  
岡山県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

## ■後援

中小企業庁、全国ハンセン病療養所入所者協議会、ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟全国原告団協議会、ハンセン病家族訴訟原告団、岡山県、岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、瀬戸内市、瀬戸内市教育委員会、岡山県市長会、岡山県町村会、山陽新聞社、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日本財団(順不同)

## 目 次

● タイムスケジュール	2
● 人権啓発動画の御案内	
○ 「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」	4
● 登壇者の御紹介	
[基調講演・パネルディスカッション]	
○ 中尾 伸治さん	5
○ 屋 猛司さん	6
[パネルディスカッション]	
○ 小西 祥生さん	7
○ 後藤 泉稀さん	8
○ 森光 玲雄さん	9
○ 坂元 茂樹	11
[ビデオメッセージ]	
○ 豎山 勲さん	13
○ 森 和男さん	15
○ ハンセン病家族訴訟原告 代表 原告番号 169 番	16
● YouTube での人権啓発関連映像の配信について	17
● 人権ライブラリーの御案内	18

### 本シンポジウムの目的

ハンセン病問題に関する正しい知識と理解は、いまだ十分とはいえず、ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見・差別は、今なお社会に根深く残っています。それにもかかわらず、私たちは、このコロナ禍において、新たな感染症に対する思い込みや不安から生じる偏見・差別の問題に直面しています。

そこで、ハンセン病問題に関わってこられた方々や当事者の方々の声を聴き、ハンセン病問題を決して風化させることなく、その正しい知識と理解を次の世代を担う人々に伝えていくとともに、同じ過ちを繰り返すことなく、偏見・差別のない社会を実現するためにはどうしたらよいか、親子で考えていくためのシンポジウムを開催します。

## タイムスケジュール

### 【第1部】

- 13:30~13:40 **開会・主催者挨拶**
- 13:40~13:50 **動画上映①**  
人権啓発動画  
「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」から  
※一部抜粋（志村 康さんのエピソード）
- 13:50~14:30 **基調講演**
- 講演1  
中尾 伸治さん（国立療養所長島愛生園入所者自治会会長）
  - 講演2  
屋 猛司さん（国立療養所邑久光明園入所者自治会会長）
- 14:30~14:40 **動画上映②**
- 人権作文動画「ウイルスよりも怖いもの」  
（第40回全国中学生人権作文コンテスト・  
第40回大会記念賞受賞者 小西 祥生さん）
  - 第40回全国中学生人権作文コンテスト・メッセージ動画  
（第33回全国中学生人文作文コンテスト・法務大臣賞受賞者  
後藤 泉稀さん）
- 14:40~15:30 **パネルディスカッション**
- パネリスト
    - 1 小西 祥生さん（第40回全国中学生人権作文コンテスト・  
第40回大会記念賞受賞者）
    - 2 後藤 泉稀さん（第33回全国中学生人権作文コンテスト・  
法務大臣賞受賞者）
    - 3 森光 玲雄さん（日本赤十字災害救護研究所心理社会的支援  
部門長（兼）諏訪赤十字病院臨床心理課長）
    - 4 中尾 伸治さん（国立療養所長島愛生園入所者自治会会長）
    - 5 屋 猛司さん（国立療養所邑久光明園入所者自治会会長）
  - コーディネーター  
坂元 茂樹（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）

【第2部】

15:30~16:00

ビデオメッセージ

豎山 勲さん（ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟全国原告団協議会  
事務局長）

森 和男さん（全国ハンセン病療養所入所者協議会会長、国立療養所  
大島青松園入所者自治会会長）

ハンセン病家族訴訟原告 代表 原告番号 169 番

16:00

閉会

- 本シンポジウム終了後、アンケートへの御協力をお願いいたします。

<https://forms.gle/bocaFfB4RU3DAbDM7>（Web アンケートフォーム）



# [ 人権啓発動画の御案内 ]

## 「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」

ハンセン病問題に関する理解を深め、偏見や差別のない社会の実現について考えるための人権啓発動画です。

隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。

\*本シンポジウムでは、“ハンセン病元患者 志村 康さんのエピソード” を上映



令和2年度  
法務省委託 人権啓発動画

ハンセン病問題を知る  
～元患者と家族の思い～

企画 法務省人権擁護局  
公益財団法人人権教育啓発推進センター  
制作 毎日映画社

DVD (34分40秒)  
日本語字幕つき  
副音声入り  
「活用の手引き」つき



YouTube「MOJ（法務省）チャンネル」で全編視聴可能  
[https://youtu.be/gPH5b\\_CDwto](https://youtu.be/gPH5b_CDwto)

# [ 基調講演・パネルディスカッション ]

なかお しんじ  
中尾 伸治

国立療養所長島愛生園入所者自治会会長



## 【略歴】

昭和23年6月	14歳で愛生園に入園
昭和27年～28年	園内作業に就職
昭和29年～30年	長島愛生園入所者自治会 書記
昭和39年	自治会執行委員 事業委員長
昭和56年～60年	自治会執行委員 医療委員長 自治会執行委員 総務委員長
平成12年～13年	自治会副会長
平成16年～20年	自治会副会長
平成21年～	自治会会長 現在に至る

# [ 基調講演・パネルディスカッション ]

おく たけし  
屋 猛司

国立療養所邑久光明園入所者自治会会長

## 【略歴】

昭和49年	大阪大学病院でハンセン病と診断され邑久光明園に入所
平成 5年	自治会活動に携わる
平成18年～	邑久光明園自治会会長を務め現在に至る

# [ パネルディスカッション ]

こにし さつき  
小西 祥生

第 40 回全国中学生人権作文コンテスト・第 40 回大会記念賞 受賞者



# [ パネルディスカッション ]

ごとう みずき  
後藤 泉稀

第 33 回全国中学生人権作文コンテスト・法務大臣賞 受賞者

# [ パネルディスカッション ]

もりみつ れ お  
**森光 玲雄**

日本赤十字災害救護研究所心理社会的支援部門長  
(兼) 諏訪赤十字病院臨床心理課長



## 【略歴】

日本赤十字社が海外に派遣した最初の臨床心理士。福祉先進国のデンマークやノルウェーで緊急時に体の健康と同時に心理・社会面のウェルビーイングをもいたわる援助のあり方を学び、東日本大震災、ネパール、フィリピンなど、国内外の災害・紛争の現場で「心のケア」にあたる。

- 2013年 日本人臨床心理士として初めて、  
国際赤十字・赤新月社連盟心理社会センター（コペンハーゲン）の  
心のケア登録専門家を拝命
- 2015年～ 日本政府緊急人道支援補正予算事業  
2017年 「ウクライナ紛争帰還兵および避難民に対する  
社会復帰支援プロジェクト」で、事業モニタリングリーダーを担当
- 2017年 日本財団国際フェロー6期生に選出される
- 2018年 米国サウスダコタ大学災害時メンタルヘルス研究所にて  
災害メンタルヘルスコース修了
- 2019年 英国オックスフォードブルックス大学大学院にて、  
ウクライナ紛争避難民の心的外傷後成長をテーマに  
人道支援学（開発学および緊急支援学）修士号を取得

2020年 帰国後、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い日本赤十字社の新型コロナ対策本部のアドバイザーに。ウイルスがもたらす「3つの感染症」概念を考案し、「コロナ3つの顔」ガイド（日本赤十字社）や「ストップコロナ差別キャンペーン」の立ち上げに尽力。

# [ パネルディスカッション ]

さかもと しげき  
坂元 茂樹

公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長  
公益財団法人世界人権問題研究センター  
理事長兼所長  
神戸大学名誉教授  
元国連人権理事会諮問委員会委員



(ハンセン病患者・回復者及びその家族に対する差別撤廃のための原則とガイドラインの作成者)

## 【略歴】

昭和53年4月～昭和54年3月	琉球大学法学部助手
昭和54年4月～昭和58年3月	琉球大学法学部講師
昭和58年4月～平成 3年3月	琉球大学法学部助教授
平成 3年4月～平成15年3月	関西大学法学部教授
平成13年4月～平成15年3月	関西大学国際交流センター所長
平成15年4月～平成25年9月	神戸大学大学院法学研究科教授
平成20年6月	「ハンセン病差別撤廃決議」に基づき、 人権理事会諮問委員会において、 ハンセン病差別撤廃を目的とする原則と ガイドライン（P&G）の作成を担当
平成25年10月～令和3年3月	同志社大学法学部教授
令和元年7月～現在	公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長
令和4年7月～現在	公益財団法人世界人権問題研究センター理事長 兼所長

【学会・社会等の活動】

平成11年～平成12年	みなみまぐろ国際仲裁裁判事件 (豪州・NZ 対日本) 日本政府代表団顧問
平成12年～平成21年	国際人権法学会理事
平成18年～平成21年	同理事長
平成14年～令和元年	世界法学会理事
平成19年～平成24年	国家公務員I種試験委員(法律職)
平成20年～平成25年	国連人権理事会諮問委員会委員
平成21年～平成23年	アジア国際法学会日本協会代表理事
平成21年～現在	日本海洋法研究会会長
平成24年～令和2年	海洋政策学会理事(学術委員長)
平成26年～平成28年	一般財団法人国際法学会代表理事
平成29年～令和3年	司法試験考査委員
令和2年～現在	日本海洋政策学会会長

【主な著書・論文】

- 「国際立法の最前線」(編著・有信堂、平成21年)
- 「条約法の理論と実際」(単著・東信堂、平成16年)
- 「人権条約の解釈と適用」(単著・信山社、平成29年)

# [ ビデオメッセージ ]

たてやま いさお  
豎山 勲



ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟全国原告団協議会事務局長

## 【略歴】

- 昭和37年9月5日 国立らい療養所星塚敬愛園に強制入所。
- 昭和39年4月 国立療養所長島愛生園に転園。
- 昭和42年 出身園である敬愛園に転入所し、その後、敬愛園自治会活動を続ける。
- 平成8年4月1日 1996年の「らい予防法」廃止に関する諸問題に対し、個人として活動を始める。
- 平成8年5月 MBCTV「どーんと鹿児島」星塚人間回復の声～らい予防法廃止が問いかけるもの等に出演。その後、TV(筑紫哲也)ニユース23を始め、TV・新聞・ラジオ・雑誌等に出演。
- 平成10年7月31日 熊本地裁に「らい予防法」違憲国賠訴訟を提起。原告13名(第一次)原告団を結成し西日本原告団事務局長を務める。
- 平成13年4月14日 全国原告団協議会設立。副会長。
- 平成13年5月11日 判決。原告が完全勝訴し、同年5月23日、政府控訴断念、熊本地裁判決が確定。
- 平成16年5月26日 国立療養所星塚敬愛園退所。社会復帰。

### 【社会活動】

ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟全国原告団協議会事務局長  
ハンセン病問題対策協議会・全国統一交渉団  
ハンセン病問題に関する検証会議の提言に基づく再発防止検討会委員  
全国退所者連絡会(全退連)相談役  
ハンセン病家族訴訟原告団 顧問  
らい予防法違憲国家賠償請求訴訟西日本原告団事務局長。  
鹿児島県ハンセン病療養所退所者の会代表  
NPO 法人「共に歩む会」理事  
前ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟全国原告団協議会副会長  
元国立療養所星塚敬愛園自治会副会長等  
その他、「再発防止検討会」の委員等、国設置の委員会の委員を複数務めている。  
1998年より講演活動を始め、講演回数1000回以上。  
現在、ハンセン病問題の全面解決へ向けて国との交渉の任にあたる。

### 【絵本】

「時の響きて」・・・絵本のモデル。福安かずこ原作、天台宗より出版。  
天台宗人権啓発公開講座をはじめ、各種研修会で利用。

### 【歌】

「時の響きて」・・・歌のモデル。  
北九州在住の人権バンド、願児我楽夢（がんじがらめ）が作詞作曲。

# [ ビデオメッセージ ]

もり かずお  
**森 和男**



全国ハンセン病療養所入所者協議会会長  
国立療養所大島青松園入所者自治会会長

## 【略歴】

昭和15年 6月	徳島県鳴門市生まれ
昭和24年11月	国立療養所大島青松園に姉と二人で入所
昭和31年 4月	岡山県立邑久高校新良田教室へ入学
昭和35年 3月	同校卒業



# [ ビデオメッセージ ]

ハンセン病家族訴訟原告 代表 原告番号  
169番

## 〔YouTube での人権啓発関連映像の配信について〕

動画共有サイト YouTube（ユーチューブ）の「[人権チャンネル](#)」と「[法務省チャンネル](#)」では、人権について理解していただくための映像を公開しています。

<https://www.youtube.com/jinkenchannel>

人権チャンネル

検索



【STOP！コロナ差別】



ピコ太郎さん（シンガーソングライター）



白本彩奈さん（女優）

法務省チャンネル

検索



<https://www.youtube.com/MOJchannel>



STOP！コロナ差別～差別や偏見を思いやりやエールに！～



STOP！コロナ差別 <尾身先生の気づき喚起動画>編



法務省人権擁護局「STOP！コロナ差別」特設サイト

[https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02\\_00022.html](https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02_00022.html)

## 〔「STOP！コロナ差別」座談会の内容公開について〕

「コロナ差別」が生まれるメカニズムを多様な観点から考察するとともに、社会や人々がどう立ち向かうべきか、座談会を行いました。広く内容を公開しています。

### 新型コロナウイルス感染症と人権に関する座談会

#### STOP! コロナ差別

～差別や偏見を思いやりやエールに！～

**特別採録**

- 「採録記事」と「発言録」で議論内容を「読む!」
- 感染を経験した住吉美紀さんのラジオ番組トークを「聞く!」
- 無料貸し出しの収録DVDで座談会を「見る!」

法務省・全国人権擁護委員連合会

コーディネーター 坂元 茂樹 (公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長)

(パネリスト) 森光 玲雄さん (臨床心理士)

(パネリスト) 磯野 真穂さん (文化人類学者・医療人類学者)

(パネリスト) 増田 コリヤさん (ジャーナリスト)

こちらからアクセス



<https://www.jinken-library.jp/corona2020/>

[ 人権ライブラリーの御案内 ]



人権ライブラリーでは、およそ 16,000 冊の国内外の人権関連図書を始め、映像資料 (DVD、VHS)、紙芝居、展示用パネル、全国の地方公共団体が発行する啓発資料などを所蔵し、閲覧・貸出しを行っています。

これらの啓発資料は、郵送等による貸出しを行っており、遠方の方も御利用いただけます。また、無料の貸会議室 (多目的スペース) もございます。ぜひ、御利用ください。



人権ライブラリー

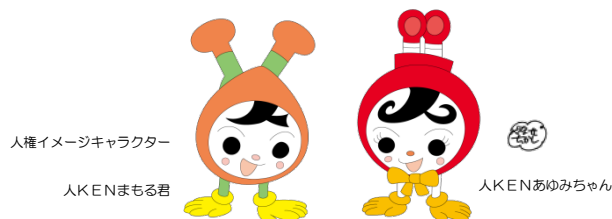
検索

<https://www.jinken-library.jp>



〒105-0012 東京都港区芝大門 2-10-12 KDX 芝大門ビル 4F  
TEL 03-5777-1919 / FAX 03-5777-1954  
Eメール library@jinken.or.jp

※ 公益財団法人人権教育啓発推進センター併設



人権イメージキャラクター人KEN まもる君と人KEN あゆみちゃんは、漫画家やなせたかしさんのデザインにより誕生しました。2人とも、前髪が「人」の文字、胸に「KEN」のロゴで、「人権」を表しています。人権が尊重される社会の実現に向けて、全国各地の人権啓発活動で活躍しています。

人権を侵害されていると感じたら…

法務局・地方法務局、その支局に気軽に御相談ください

みんなの人権 1 1 0 番		0 5 7 0 - 0 0 3 - 1 1 0
女性の人権ホットライン		0 5 7 0 - 0 7 0 - 8 1 0
子どもの人権 1 1 0 番		0 1 2 0 - 0 0 7 - 1 1 0
外国語人権相談ダイヤル		0 5 7 0 - 0 9 0 9 1 1

令和 4 年度法務省委託

ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」

公益財団法人人権教育啓発推進センター

「ハンセン病問題に関する『親と子のシンポジウム』」事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-10-12 KDX 芝大門ビル 4F

TEL 03-5777-1802 (代表) / FAX 03-5777-1803

ウェブサイト <http://www.jinken.or.jp>

 @Jinken\_Center

YouTube 「人権チャンネル」 <https://www.youtube.com/jinkenchannel>

YouTube 「法務省チャンネル」 <https://www.youtube.com/MOJchannel>

人権ライブラリー <https://www.jinken-library.jp>

※ 人権教育啓発推進センター併設

法務省人権擁護局 <https://www.moj.go.jp/JINKEN/>



法務省人権擁護局で検索！